

第7回定例校長会レジュメ

1 日 時 令和7年11月5日（水）午前9時30分から

2 場 所 島本町役場 4階 第3・4委員会室

3 次 第

(1) 開会

(2) 教育長あいさつ

(3) 案件

- ① **教推** 令和7年度小学生すくすくウォッチ（5・6年生）の結果について
- ② **教推** 令和7年度中学生チャレンジテスト（1・2年生）について
- ③ **教推** 支援学級の設置について
- ④ **教推** 町立学校勤務の府費負担講師について
- ⑤ **教推** 令和8年度の法定研修について
- ⑥ その他

(4) 閉会

次回の日程

12月19日（金）午前9時30分から

島本町役場 4階 第3・4委員会室

令和7年度小学生すくすくウォッチ 結果概要

実施日: 令和7年4月16日(水)～4月24日(木)※期間内で学校が連日実施
対象・内容: 第5学年(国語・算数・理科) わくわく問題(教科横断型問題、アンケート)
第6学年(わくわく問題(教科横断型問題)、アンケート)

第5学年実施校数: 4校(市内970校)
第5学年実施児童数: 2,722人(市内63,508人)

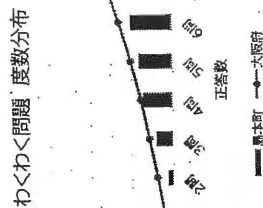
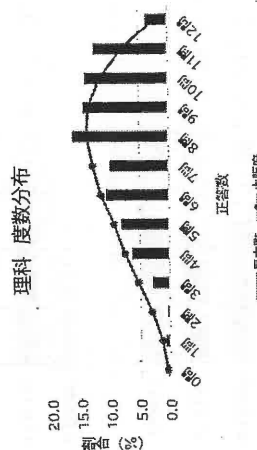
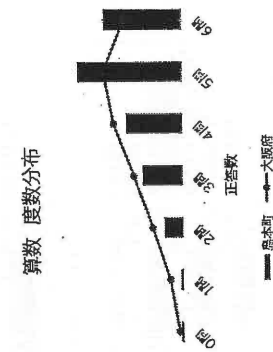
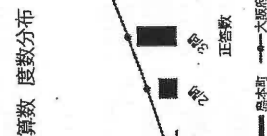
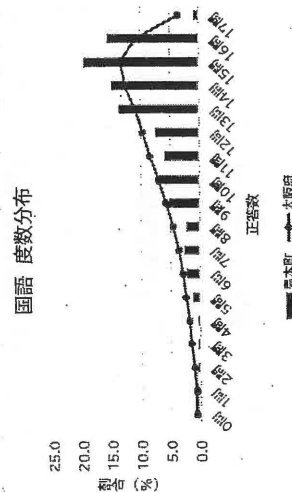
第6学年実施校数: 4校(市内971校)
第6学年実施児童数: 3,233人(市内64,739人)

1. 平均正答率

分類	区分	平均正答率(%)	
		島本町	大阪府
学習指導要領の領域等	全体	74.4	69.2
	知識及び技能	77.8	72.4
	(1)言葉の特性や使い方に關する事項	79.0	68.9
	(2)言葉の扱い方に關する事項	19.1	21.9
評価の観点	思考力・判断力・表現力等	75.3	69.1
	知識・技能	74.4	69.2
	思考・判断・表現	75.3	69.1
	主体的に学習に取り組む態度	—	—

分類	区分	平均正答率(%)	
		島本町	大阪府
学習指導要領の領域等	全体	75.4	67.9
	図と計算	81.6	72.1
	図形	84.4	75.6
	測定/変化と関係	66.2	54.8
評価の観点	データの活用	66.4	63.0
	知識・技能	71.4	66.1
	思考・判断・表現	79.3	69.8
	主体的に学習に取り組む態度	—	—

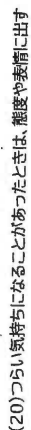
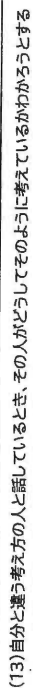
分類	区分	平均正答率(%)	
		島本町	大阪府
学習指導要領の領域等	全体	65.7	59.8
	エネルギーを柱とする領域	64.3	56.8
	原子力を柱とする領域	74.5	70.1
	生命を柱とする領域	79.4	69.2
評価の観点	地球力を柱とする領域	56.5	51.0
	知識・技能	69.2	62.1
	思考・判断・表現	62.3	57.6
	主体的に学習に取り組む態度	—	—



<結果概要>
国語:大阪府平均と比較し、5.2ポイント正答率が高い結果となった。漢字の書き取りや正しいローマ字の表記法で高い正答率であった一方、ことわざ・故事成語の理解や指示語の指示内容の理解に課題が見られた。
算数:大阪府平均と比較し、7.5ポイント正答率が高い結果となった。図形やグラフの読み取りに関する問題が高い正答率であった一方、展開図やグラフの内容理解に対して課題が見られた。
理科:大阪府平均と比較し、5.9ポイント正答率が高い結果となった。生物や電池のつなぎ方で高い正答率であった一方、体温変化や日陰の位置を推移する問題に課題が見られた。
わくわく問題(5・6年生):大阪府平均と比較し、6.4ポイント正答率が高い結果となったが、「図や表、グラフ、短い文章、会話文等の内容を関連付けて、それをもとに自分の考えをまとめ、伝える。」分野において課題が見られた。

分類	区分	平均正答率(%)	
		島本町	大阪府
観点	全体	77.2	70.8
	A 図や表、グラフ、短い文章、会話文等の内容を関連付けて、正しく伝える。	80.8	74.4
	B 図や表、グラフ、短い文章、会話文等の内容を関連付けて、それをもとに自分の考えをまとめる。	76.9	70.3
	C 図や表、グラフ、短い文章、会話文等の内容を関連付けて、それをもとに自分の考えをまとめる。	69.2	61.9
	D 図や表、グラフ、短い文章、会話文等の内容を関連付けて、それをもとに自分の考えをまとめる。	69.2	61.9
問題をとらえる	文章から読み取る	79.8	73.6
	会話から読み取る	68.0	61.0
	図や表から読み取る	79.6	73.8
	資料の情報を整理して伝える	78.2	71.9
	自身で考えたことを伝える	78.0	72.3
伝える	理由や根拠を明確にして伝える	80.8	73.9

(5) 難しいことがあっても、あきらめない



みづまぎっずプラン」の成果指標の一つとして本アンケートを活用し、当該プランの目指す子ども像を実現するためにつきたい力である「自己表現力」「課題探究力」「社会参画力」が身に付いたかを検証していく。

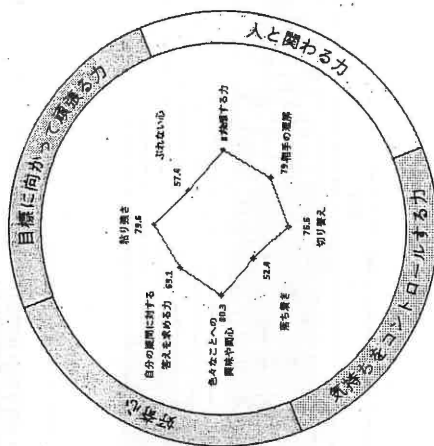
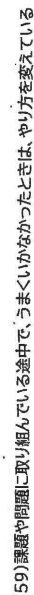
Q5の模範した学びについての設問や、(59)の課題に対する試行錯誤の姿勢をとっているかの設問について、強肯定の対称平均がそれぞれ(5)が6.5ポイント、(59)が4.1ポイント上回っている。これらの設問については、令和6年度本町結果と比較しても(5)が5.6ポイント、(59)が0.6ポイント上回っている。

各小学校での探究的な学習において、児童が試行錯誤する中で課題の解決にがむがい、自分にとって適切なやり方を見つけて出るような問題が定着していることが伺える。

⑬(13)の他者理解についての設問や、(47)の自分の考えを積極的に表現しているかについての設問について、強盗者が訪ねた町では⑬(13)が2.5ポイント、(47)が5.3ポイント上回っているものの、令和6年度の本市と比較すると、それぞれ(13)が1ポイント、(47)が0.7ポイント下回っている。

これらの疑問は「自己表現力」の伸長や、学習指導要領の求める主体的、対話的で深い学びの実現に向け、注意して見取るべきものである。今後各小学校において、取組と結果の因果関係を意識した取組の継続が必要である。

(26) 予期しない出来事が起きたとき、原因がわかるまで調べる



令和7年度

「中学生チャレンジテスト」

を実施します



© 2014 大阪府もずやん

大阪府教育委員会

実施の目的

- 大阪府教育委員会、市町村教育委員会及び学校が、生徒の学力の状況をつかむことで、教育の成果と課題を明らかにし、今後の教育にいかします。
- 生徒のみなさんが、自分の学習の到達状況を正しく知ることにより、自分の学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高めます。
- 大阪府教育委員会が、テスト結果を使って、大阪府公立高等学校入学者選抜の調査書に記載する評定が、公平性の高いものであるかどうかを確認する資料を作成し、市町村教育委員会と学校に提供します。

実施内容

実施日	● 第1学年 ● 第2学年	<u>令和8年1月14日(水)</u>				
	● 第3学年	<u>令和7年9月2日(火)</u>				
対 象	● 府内の市町村立中学校、義務教育学校後期課程及び府立中学校並びに支援学校中学部の第1学年、第2学年、第3学年の生徒					
教 科	● 第1学年 国語、数学、英語（英語はリスニング問題を含む） ● 第2学年、第3学年 国語、社会、数学、理科、英語（英語はリスニング問題を含む）					
出題形式	● 選択式問題（選択肢から選んで答える問題） ● 短答式問題（短い語句や数値等で答える問題） ● 記述式問題（長い語句や文章等で答える問題）					
実施時間	● 1教科あたり45分					
時間割		1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	5時限目
	第1学年	国語	数学	英語	—	—
	第2・3学年	国語	社会	数学	理科	英語
※各教科45分です。開始時刻は、各学校で決めます。						

第1学年 出題範囲等

国語

※以下の題材を用いて、内容を正確に理解したり、適切に表現したりすることについて出題します。

《取り扱う題材》

- 漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまりに関するもの
- 書写
- 文学的な文章、説明的な文章
- 児童・生徒の作文、発表原稿などの成果物、その他図表等を含むさまざまな種類の資料
- 古典、その他複数の題材を関連付けたもの

数学

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名		ページ
東京書籍	0章 算数から数学へ	3章 未知の数の求め方を考えよう	P.11～P.182
	1章 数の世界をひろげよう	4章 数量の関係を調べて問題を解決しよう	
	2章 数学のことばを身につけよう	5章 平面図形の見方をひろげよう	
学校図書	1章 正の数・負の数	4章 比例と反比例	P.9～P.202
	2章 文字式	5章 平面図形	
	3章 1次方程式		
教育出版	1章 整数の見方	4章 方程式	P.13～P.199
	2章 正の数、負の数	5章 比例と反比例	
	3章 文字と式	6章 平面図形	
啓林館	1章 正の数・負の数	4章 変化と対応	P.12～P.171
	2章 文字の式	5章 平面図形	
	3章 方程式		
数研出版	1章 正の数と負の数	4章 比例と反比例	P.12～P.188
	2章 文字と式	5章 平面図形	
	3章 1次方程式		
日本文教出版	1章 正の数と負の数	4章 比例と反比例	P.12～P.180
	2章 文字と式	5章 平面図形	
	3章 方程式		

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

英語

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit 0 Nice to Meet You ～ Real Life English 4	P.6～P.99
開隆堂	Get Ready ～ Coffee Break 2 Word Web	P.7～P.98 P.141
光村図書	Let's Be Friends! ① ～ You Can Do It! ②	P.6～P.99
三省堂	For Self-study 1 ～ Project 2	P.6～P.101

※出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については《取り扱う言語材料》に記載しているものとします。

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

《取り扱う言語材料》

- 単文、重文
- 肯定及び否定の平叙文（現在形）
- 肯定及び否定の命令文
- 疑問文のうち、be動詞で始まるもの、助動詞（can, do など）で始まるもの、orを含むもの及び疑問詞（how, what, when, where, which, who, whose）で始まるもの
- 名詞の単数形及び複数形
- 文構造
 - [主語+動詞]
 - [主語+動詞+補語]のうち、主語+be動詞+{名詞 代名詞 形容詞}
 - [主語+動詞+目的語]のうち、主語+動詞+{名詞 代名詞}
- 代名詞
 - 人称や指示、疑問を表すもの
- 接続詞（and, but, or）
- 助動詞（can）
- 動詞の時制及び相など
 - 現在形
- 語句に関するもの
 - 月（January～December）12語

- 曜日（Monday～Sunday）7語
- 序数（first～thirteenth）13語
- 色（color, black, blue, green, red, yellow, white, orange, purple）9語
- 場所（house, library, park, school, station, bookstore, convenience store, hospital, police station, post office, restaurant, swimming pool, zoo, lake, mountain, river, sea）17語
- 食べ物（apple, banana, cherry, lemon, tomato, bread, curry and rice, pizza, rice, salad, sandwich, coffee, cake, ice cream）14語
- スポーツ（badminton, baseball, basketball, soccer, swimming, volleyball）6語
- 身のまわりの物（chair, desk, hat, pencil, table, umbrella）6語
- 動物（bear, cat, dog, fish, horse, monkey, panda, rabbit, tiger）9語
- 職業（astronaut, baker, comedian, dentist, doctor, pilot, police officer, singer, teacher, vet）10語
- 音声に関するもの

第2学年 出題範囲等

国語

※以下の題材を用いて、内容を正確に理解したり、適切に表現したりすることについて出題します。

《取り扱う題材》

- 漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまりに関するもの
- 書写
- 文学的な文章、説明的な文章
- 児童・生徒の作文、発表原稿などの成果物、その他図表等を含むさまざまな種類の資料
- 古典、その他複数の題材に関連付けたもの

社会

社会は、「A問題」、「B問題」の2種類があり、各学校がどちらかを選択します。

A問題《出題範囲を取り扱うページ》

<地理的分野>

発行者	単元名	ページ
東京書籍	第2章 日本の地域的特色と地域区分	P.168～P.256
	第3章 日本の諸地域	
教育出版	第2章 日本の特色と地域区分	P.162～P.257
	第3章 日本の諸地域	
帝国書院	第2章 日本の地域的特色	P.154～P.268
	第3章 日本の諸地域	
日本文教出版	第2章 日本の地域的特色と地域区分	P.152～P.247
	第3章 日本の諸地域	

<地図>

発行者		ページ
東京書籍	統計	P.166～P.175
帝国書院	統計	P.165～P.173

<歴史的分野>

発行者	単元名	ページ
東京書籍	第4章 近世の日本	P.98～P.135 P.138～P.147
教育出版	第4章 近世の日本と世界	P.95～P.135 P.138～P.144
帝国書院	第3章 武家政権の展開と世界の動き	P.94～P.147
日本文教出版	第4編 近世の日本と世界	P.106～P.157

B問題《出題範囲を取り扱うページ》

<地理的分野>

発行者	単元名	ページ
東京書籍	第1章 地域調査の手法	P.140～P.220
	第2章 日本の地域的特色と地域区分	
	第3章 日本の諸地域	
教育出版	第1章 地域調査の方法を学ぼう	P.133～P.215
	第2章 日本の特色と地域区分	
	第3章 日本の諸地域	
帝国書院	第1章 身近な地域の調査	P.130～P.218
	第2章 日本の地域的特色	
	第3章 日本の諸地域	
日本文教出版	第1章 地域調査の手法	P.118～P.205
	第2章 日本の地域的特色と地域区分	
	第3章 日本の諸地域	

<地図>

発行者		ページ
東京書籍	統計	P.166～P.175
帝国書院	統計	P.165～P.173

<歴史的分野>

発行者	単元名	ページ
東京書籍	第4章 近世の日本	P.114～P.181
	第5章 開国と近代日本の歩み	
教育出版	第4章 近世の日本と世界	P.114～P.177
	第5章 日本の近代化と国際社会	
帝国書院	第3章 武家政権の展開と世界の動き	P.112～P.183
	第4章 近代国家の歩みと国際社会	
日本文教出版	第4編 近世の日本と世界	P.126～P.193
	第5編 近代の日本と世界	
	第1章 日本の近代化	

※A・B問題とも<地図>については、該当ページのうち<地理的分野>の教科書の出題範囲に関連する内容とします。出題にあたって提示する表や図・グラフなどにおいて、上記内容を活用する場合があります。

※A・B問題とも<地理的分野><歴史的分野>については、上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

数学

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名		ページ
東京書籍	1章 文字式を使って説明しよう	3章 関数を利用して問題を解決しよう	P.11～P.124
	2章 方程式を利用して問題を解決しよう	4章 図形の性質の調べ方を考えよう	
学校図書	1章 式の計算	3章 1次関数	P.9～P.146 ◆P.136、P.137（逆）を除く
	2章 連立方程式	4章 図形の性質の調べ方	
教育出版	1章 式の計算	3章 1次関数	P.13～P.148
	2章 連立方程式	4章 平行と合同	
啓林館	1章 式の計算	3章 一次関数	P.12～P.129
	2章 連立方程式	4章 図形の調べ方	
数研出版	1章 式の計算	3章 1次関数	P.12～P.144
	2章 連立方程式	4章 図形の性質と合同	
日本文教出版	1章 式の計算	3章 1次関数	P.12～P.134
	2章 連立方程式	4章 図形の性質と合同	

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

理科

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元1 化学変化と原子・分子	P.12 ~ P.85
	単元2 生物のからだのつくりとはたらき	P.86 ~ P.165
	単元3 天気とその変化	P.168、P.169 P.171 ~ P.194 P.196 ~ P.199
啓林館	<u>生命</u> 生物の体のつくりとはたらき	P.2 ~ P.67
	<u>地球</u> 地球の大気と天気の変化	P.70 ~ P.92 P.94 ~ P.96
	<u>物質</u> 化学変化と原子・分子	P.138 ~ P.207

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

英語

《出題範囲を取り扱うページ》

- 1年生の教科書のすべての内容
- 2年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit 0 My Spring Vacation ~ Stage Activity 2	P.6 ~ P.83
開隆堂	PROGRAM 1 New Start ~ Our Project 5	P.7 ~ P.91
光村図書	Unit 1 Hajin's Diary ~ Active Grammar 6	P.8 ~ P.81
三省堂	For Self-study 1 ~ Project 2	P.6 ~ P.81
啓林館	Unit 1 Talent Show ~ Project 2	P.5 ~ P.89

※出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については《取り扱う言語材料》に記載しているものとします。

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

《取り扱う言語材料》

- 重文、複文
- 肯定及び否定の平叙文
- 肯定及び否定の命令文
- 疑問文のうち、助動詞（will など）で始まるもの、or を含むもの及び疑問詞（how, what, when, where, which, who, whose, why）で始まるもの
- 文構造
 - [主語＋動詞]
 - [主語＋動詞＋補語] のうち、主語＋be 動詞＋[名詞 代名詞 形容詞 to 不定詞]、主語＋be 動詞以外の動詞＋[名詞 形容詞]
 - [主語＋動詞＋目的語] のうち、主語＋動詞＋[名詞 代名詞 動名詞 to 不定詞 that で始まる節]
 - [主語＋動詞＋間接目的語＋直接目的語] のうち、主語＋動詞＋間接目的語＋[名詞 代名詞]
 - There + be 動詞＋～
- 代名詞
 - 人称や指示、疑問、数量を表すもの
- 接続詞
- 助動詞
- 動詞の時制及び相など
 - 現在形、過去形、現在進行形、過去進行形及び助動詞などを用いた未来表現

- to 不定詞
- 動名詞
- have to, don't have to
- 感嘆文
- 語句に関するもの
 - 月 (January ~ December) 12 語
 - 曜日 (Monday ~ Sunday) 7 語
 - 序数 (first ~ thirteenth) 13 語
 - 色 (color, black, blue, green, red, yellow, white, orange, purple) 9 語
 - 場所 (house, library, park, school, station, bookstore, convenience store, hospital, police station, post office, restaurant, swimming pool, zoo, lake, mountain, river, sea) 17 語
 - 食べ物 (apple, banana, cherry, lemon, tomato, bread, curry and rice, pizza, rice, salad, sandwich, coffee, cake, ice cream) 14 語
 - スポーツ (badminton, baseball, basketball, soccer, swimming, volleyball) 6 語
 - 身のまわりの物 (chair, desk, hat, pencil, table, umbrella) 6 語
 - 動物 (bear, cat, dog, fish, horse, monkey, panda, rabbit, tiger) 9 語
 - 職業 (astronaut, baker, comedian, dentist, doctor, pilot, police officer, singer, teacher, vet) 10 語
- 音声に関するもの

第3学年 出題範囲等

国語

※以下の題材を用いて、内容を正確に理解したり、適切に表現したりすることについて出題します。

《取り扱う題材》

- 漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまりに関するもの
- 書写
- 文学的な文章、説明的な文章
- 児童・生徒の作文、発表原稿などの成果物、その他図表等を含むさまざまな種類の資料
- 古典、その他複数の題材に関連付けたもの

《出題範囲を取り扱うページ》

- 2年生までに学習したすべての内容
- 3年生

発行者	単元名	ページ
教育出版	春に ～ 文法の小窓1 助詞のはたらき	P.15 ～ P.72
三省堂	言の森 ～ 漢字を身につけよう②	P.21 ～ P.70
東京書籍	生命は ～ 日本語探検2 連語・慣用句 アイスクリーム屋での言い争い	巻頭～P.71
光村図書	世界はうつくしいと ～ 言葉の釣り糸を垂らす	巻頭～P.71

社会

《出題範囲を取り扱うページ》

<地理的分野>

地理の教科書のすべての内容

<地図>

発行者		ページ
東京書籍	統計	P.166 ～ P.175
帝国書院	統計	P.165 ～ P.173

※<地図>については、該当ページのうち<地理的分野>の教科書の出題範囲に関連する内容とします。出題にあたって提示する表や図・グラフなどにおいて、上記内容を活用する場合があります。

<歴史的分野>

歴史の教科書のすべての内容

数学

《出題範囲を取り扱うページ》

- 1、2年生の教科書のすべての内容
- 3年生

発行者	単元名		ページ
東京書籍	1章 文字式を使って説明しよう	2章 数の世界をさらにひろげよう	P.11 ～ P.68
学校図書	1章 式の計算	2章 平方根	P.9 ～ P.72
教育出版	1章 式の計算	2章 平方根	P.13 ～ P.77 ◆ P.72、P.73（近似値と有効数字）を除く
啓林館	1章 式の展開と因数分解	2章 平方根	P.12 ～ P.67 ◆ P.50、P.51（真の値と近似値）を除く
数研出版	1章 式の計算	2章 平方根	P.12 ～ P.80 ◆ P.72、P.73（誤差と有効数字）を除く
日本文教出版	1章 式の展開と因数分解	2章 平方根	P.12 ～ P.68 ◆ P.64、P.65（測定値と誤差）を除く

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

理科

理科は、「A 問題」、「B 問題」の2種類があり、各学校がいずれかを選択します。

A 問題《出題範囲を取り扱うページ》

- 1、2年生の教科書のすべての内容
○3年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元1 化学変化とイオン	P.8～P.71
	単元2 生命の連続性	P.76～P.81
啓林館	<u>生命</u> 生命の連続性	P.12～P.15 ◆P.15「生殖細胞がつくられるときの細胞分裂」を除く
	<u>物質</u> 化学変化とイオン	P.104～P.169

B 問題《出題範囲を取り扱うページ》

- 1、2年生の教科書のすべての内容
○3年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元1 化学変化とイオン	P.11～P.28
	単元2 生命の連続性	P.72～P.125
啓林館	<u>生命</u> 生命の連続性	P.2～P.45
	<u>物質</u> 化学変化とイオン	P.106～P.121

※A・B問題とも上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

英語

《出題範囲を取り扱うページ》

- 1、2年生の教科書のすべての内容
○3年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit 0 Discover a New Side of Classmates ～ Unit 3 Read and Think 1	P.6～P.35
開隆堂	PROGRAM 1 Japanese Bentos Are Interesting! ～ Power-Up ①	P.7～P.39
光村図書	Unit 1 Virtual Safari Tour ～ Active Grammar 1	P.8～P.39
三省堂	For Self-study 1 ～ Language Focus 3	P.6～P.35
啓林館	Unit 1 Trick Your Eyes with Art ～ Unit 3 Living Side by Side Part 3	P.5～P.37

※出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については《取り扱う言語材料》に記載しているものとします。

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

《取り扱う言語材料》

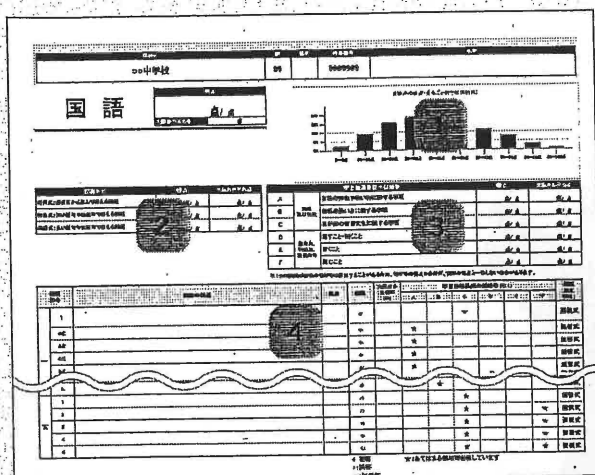
- 重文、複文
- 疑問文のうち、助動詞（may, will など）で始まるもの、or を含むもの
及び疑問詞（how, what, when, where, which, who, whose, why）
で始まるもの
- 文構造
 - ▶ [主語＋動詞]
 - ▶ [主語＋動詞＋補語] のうち、主語＋be 動詞＋[名詞 代名詞
形容詞 to 不定詞]、主語＋be 動詞以外の動詞＋[名詞 形容詞]
 - ▶ [主語＋動詞＋目的語] のうち、主語＋動詞＋[名詞 代名詞
動名詞 to 不定詞 that で始まる節]
 - ▶ [主語＋動詞＋間接目的語＋直接目的語] のうち、主語＋動詞＋
間接目的語＋[名詞 代名詞]
 - ▶ [主語＋動詞＋目的語＋補語] のうち、主語＋動詞＋目的語＋[名
詞 形容詞]
 - ▶ There＋be 動詞＋～
 - ▶ It＋be 動詞＋～(+ for ...)＋to 不定詞
- 代名詞
 - ▶ 人称や指示、疑問、数量を表すもの
- 接続詞
- 助動詞
- 動詞の時制及び相など
 - ▶ 現在形や過去形、現在進行形、過去進行形、現在完了形、
現在完了進行形、助動詞などを用いた未来表現
- 形容詞や副詞を用いた比較表現
- to 不定詞

- 動名詞
- 受け身
- 語句に関するもの
 - ▶ 月（January～December）12 語
 - ▶ 曜日（Monday～Sunday）7 語
 - ▶ 序数（first～thirteenth）13 語
 - ▶ 色（color, black, blue, green, red, yellow, white, orange,
purple）9 語
 - ▶ 場所（house, library, park, school, station, bookstore,
convenience store, hospital, police station, post office,
restaurant, swimming pool, zoo, lake, mountain, river, sea）
17 語
 - ▶ 食べ物（apple, banana, cherry, lemon, tomato, bread,
curry and rice, pizza, rice, salad, sandwich, coffee, cake,
ice cream）14 語
 - ▶ スポーツ（badminton, baseball, basketball, soccer, swimming,
volleyball）6 語
 - ▶ 身のまわりの物（chair, desk, hat, pencil, table, umbrella）6 語
 - ▶ 動物（bear, cat, dog, fish, horse, monkey, panda, rabbit,
tiger）9 語
 - ▶ 職業（astronaut, baker, comedian, dentist, doctor, pilot,
police officer, singer, teacher, vet）10 語
- 音声に関するもの

結果の提供

- ◆ 結果は、生徒一人ひとりに個人票で提供されます。
(第1、2学年は令和8年3月中に、第3学年は令和7年11月中に学校から提供される予定です。)

生徒のみなさんに提供される個人票のイメージ



個人票には、以下の内容が記載されています

- ① 大阪府全体の得点ごとの生徒の割合
- ② 問題形式別のあなたの得点、大阪府の平均点
- ③ 問題領域別のあなたの得点、大阪府の平均点
- ④ 問題ごとのあなたの結果、大阪府の正答率等

個人票は、今後の学習に活用できます

- ◆ 自分の学習の得意なところや苦手なところがわかります。
- ◆ 間違った問題にもう一度取り組んだり、苦手分野の復習につなげたりすることができます。

大阪府公立高等学校入学者選抜調査書評定の府内統一ルールについて

- ①府教育委員会は、各学年の2学期末までの府内公立中学校の評定の状況により、各学年の「府全体の評定平均」を定めます。
- ②各中学校は、1月に実施するチャレンジテストの自校の結果と府全体の平均とを比べて、自校の各学年の「評定平均の範囲」を算出します。

【例】中学1年生の府全体の評定平均が3.47の場合の「評定平均の範囲」

	X中学校	Y中学校	府全体
チャレンジテストの平均点	57.0点	63.0点	60.0点
チャレンジテストの対府比【A】	0.95	1.05	1.00
評定平均の目安【B】 (「府全体の評定平均」×【A】)	3.30	3.64	3.47
評定平均の範囲【(B) ±0.3】	3.00～3.60	3.34～3.94	—

- ③各中学校は、自校の各学年全体のチャレンジテスト実施教科(中学1年生は3教科(国、数、英)、中学2年生は5教科(国、社、数、理、英))の評定の平均と、②で求めた「評定平均の範囲」とを比べ、適切な評価が行われているか検証します。「評定平均の範囲」に収まらない場合は、評価の方法の見直しを行ったうえで、評定をつけます。

- ①5教科(国、社、数、理、英)について、府教育委員会は、中学2年生の学年末の府内公立中学校の評定の状況により、中学3年生の「府全体の評定平均」を定めます。
- ②各中学校は、中学3年生の9月に実施するチャレンジテストの自校の結果と府全体の平均とを比べて、自校の「評定平均の範囲」を算出します。(上記【例】を参照)
- ③各中学校は、自校の3年生全体の5教科の評定の平均と、②で求めた「評定平均の範囲」とを比べ、適切な評価が行われているか検証します。「評定平均の範囲」に収まらない場合は、評価の方法の見直しを行ったうえで、評定をつけます。
- ④4教科(音楽、美術、保健体育、技術・家庭)について、府教育委員会は、中学2年生の学年末の府内公立中学校の評定の状況により、中学3年生の「府全体の4教科の評定平均」を定めます。
- ⑤各中学校は、自校の3年生全体の4教科の評定平均を算出します。そして、「府全体の4教科の評定平均」の±0.3の範囲と②で求めた「評定平均の範囲」とを組み合わせて設定した「自校の4教科の評定の範囲」と、自校の3年生全体の4教科の評定平均とを比べ、適切な評価が行われているか検証します。「自校の4教科の評定の範囲」に収まらない場合は、評価の方法の見直しを行ったうえで、評定をつけます。

1・2年生

3年生



© 2014 大阪府もずやん

復習教材について

- 日々の学習や苦手分野の復習に役立つ情報については、大阪府教育庁 市町村教育室 小中学校課のウェブサイトにも復習教材として掲載していますので、ご活用ください。

中学生チャレンジテスト復習教材
(大阪府教育庁 HP)

https://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/challenge/r02_3_fukushu.html



※事業の一部（問題の配送・回収、採点・集計等）は、大阪府教育委員会が民間機関に委託して実施します。

支援学級における特別の教育課程の編成について

○令和8年度に向けた確認事項(大阪府教育庁より、見直しが必要な例について)

- (1) 機械的、画一的な教育課程の編成となっていないか
- (2) 障がいの状況等に応じた指導時数となっているか
- (3) 下学年の教科の目標や内容に替えた編成について
- (4) 個々の障がいの状況等に応じた「自立活動」を実施しているか

令和8年度 法定研修について〔島本町実施分〕

■初任者研修

研修内容		具体的研修内容	実施時期
小学校	中学校		
授業づくり4	授業づくり4	町内めぐり（雨天決行）	5/27(水) 15:00～17:00
授業づくり6	授業づくり5	授業づくり研修	8月5日(水) 15:00～17:00
人権教育研修		市町村における人権教育の現状と課題	6月17日(水) 15:00～17:00
授業づくり10	授業づくり9	学級づくり研修	10月14日(水) 15:00～17:00
児童生徒理解を深めるために4		学級経営の実際	2月3日(水) 15:00～17:00
普通救命講習		島本町消防署で受講	6/3(水) 15:00～17:00

※人権教育研修…人権文化センター予定

■2年次初任者研修（社会体験研修）

回	研修内容		実施時期
第21回	社会体験研修 1	〈島本町での体験研修〉 ・町立図書館 ・第一幼稚園 ・第二保育所 ・第四保育所 ・消防署 （施設については予定）	夏季休業中 （実施場所により異なる）
第22回	社会体験研修 2		
第23回	社会体験研修 3		

■10年経験者研修

研修内容		具体的研修内容	実施時期
小学校	中学校		
市町村教育委員会 実施研修 1		「主体的・対話的・深い学び」の授業づくりに係る研修	7月1日(水) 15:00～17:00
市町村教育委員会 実施研修 2		学級づくり研修	10月7日(水) 15:00～17:00

